



2022年5月11日

各 位

会 社 名 能美防災株式会社
代表者名 代表取締役社長 岡村 武士
(コード：6744、東証プライム)
問合せ先 執行役員 総務部担当 小野 泰弘
(TEL. 03-3265-0214)

能美防災グループ 中長期ビジョンの策定について

当社グループは、2028年度のありたい姿と、その実現に向けた施策を「中長期ビジョン 2028～期待の先をカタチに～」として策定いたしましたので、お知らせいたします。

「中長期ビジョン 2028～期待の先をカタチに～」では、中長期ビジョンステートメントを「『期待の先』にある安全を『カタチ』にし、誰もが笑顔で暮らせる社会を実現する」とし、そのために以下の3つの施策に取り組むものとしております。

①未来共創プロジェクト

組織的な対応・仕組みにて「事業の深耕と探索」および「提案型人財の育成」を推進。

②飛躍的成長への人事戦略

社員一人ひとりと組織双方の成長サイクルを加速し、中長期ビジョンの実現を支えていくための人事戦略を推進。

③未来投資計画

未来に向けた成長投資を積極的に進める。

さらに、これらの施策を支える土台として、「デジタルトランスフォーメーション」、「安定した製品・サービス供給体制をより強固にするサプライチェーンの実現」、「サステナビリティ経営推進による企業価値向上を前提とした課題対応」にも取り組んでまいります。

これらの取り組みを2022年度から始め、より高い付加価値を創造できる企業への変革に挑戦してまいります。

「中長期ビジョン 2028～期待の先をカタチに～」の詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

[ご参考] 中長期ビジョンのロゴマーク



以 上



能美防災グループ 中長期ビジョン2028 ～期待の先をカタチに～

2022年5月11日

能美防災株式会社 **NOHMI**



中長期ビジョン2028

2020年3月期
～2022年3月期

ステージⅠ

前中期経営計画

2023年3月期
～2025年3月期

ステージⅡ

新中期経営計画

2026年3月期
～2029年3月期

ステージⅢ



スタートにあたって、中長期ビジョンステートメントを策定。
長期的に目指す方向性を明確化。

※中長期ビジョンステートメントについてはP5を参照

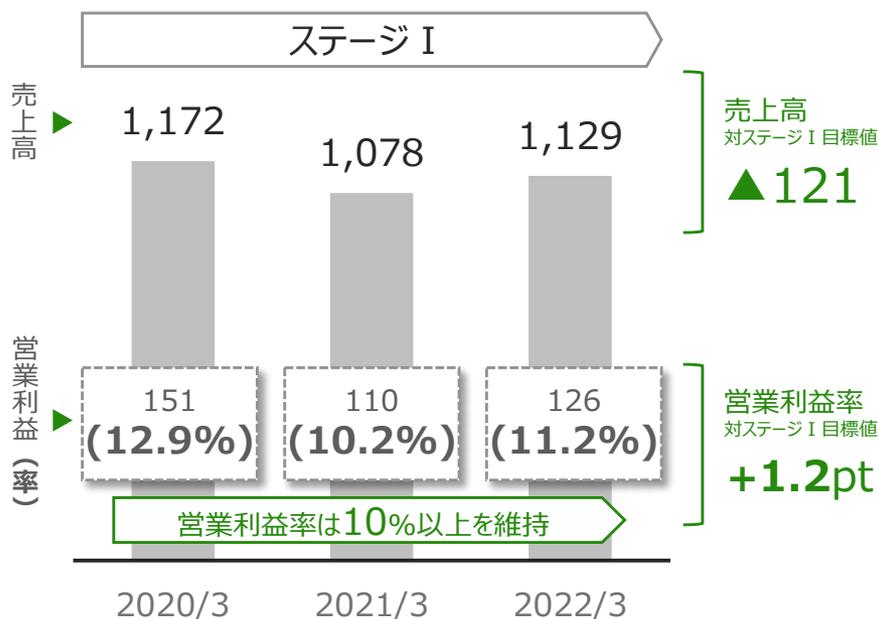
強靱な「現場力」を礎に飛躍的成長へ

重点方針

- ①人財力の向上 ②事業構想力・遂行力/オペレーションの精度とスピードの向上 ③グループ経営の強化

連結売上高・営業利益(率)推移

(単位：億円)



出来たこと

- 誰もが挑戦志向を持って明るく元気にイキイキと働ける風土が醸成されてきた
- アクションプランのPDCAサイクル徹底によってKPIマネジメントが根付いた
- エンゲージメントサーベイによって定性面での改善活動が根付いた
- 移動制限下におけるデジタル化の加速によって場所を選ばない働き方の導入が進んだ
- クロストレーニング制度なども活用し人財のスキル向上を計画的に行うことが一部の部門で根付いてきた
- キャリアプランの可視化によって人財の計画的育成が強化された

課題が残ったこと

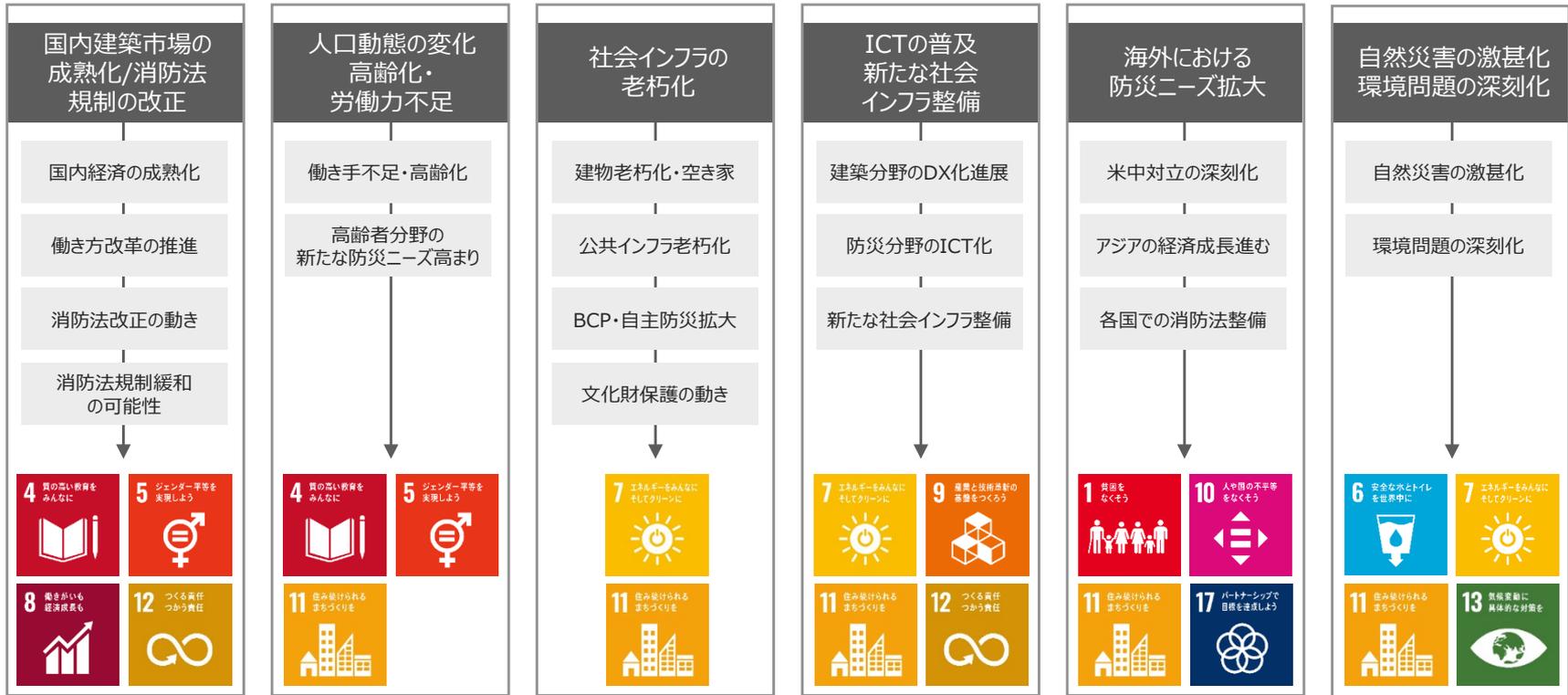
- 新領域探索でも既存領域深耕でも新しいチャレンジが許容される仕組みづくり
- 海外事業の強化（コロナによる渡航規制で足踏み）
- 工事、メンテナンス部門を中心とした残業削減対策
- 無駄な業務を取り止めて効率を上げるための業務の棚卸し
- ローテーションによる多能工化
- 既存領域深耕だけでなく新領域拡大にも合致した人事評価制度への移行



外部環境認識

社会動向、変化・課題

主要SDGs



ありたい社会像

自社のありたい姿

大切な命や財産・環境を守り、誰もが笑顔で暮らせる社会を実現する

既存事業領域を中心に 独自防災システムを提供

お客様の課題を起点に 最適防災ソリューションを提供

防災監視のあらゆるシーンで お客様の課題解決を支援

高齢化・人手不足に対応した 施工・メンテナンス体制確立

総合防災メーカーとして 災害全般へ事業領域拡大

期待の先をカタチに



transformation

「**期待の先**」にある安全を「**カタチ**」にし、
誰もが笑顔で暮らせる社会を実現する

大切な命や財産・環境を守り、誰もが安全を享受し笑顔で暮らせる社会を実現します。

そのために「**期待の先**」にある安全を、お客様とともに「**カタチ**」にしていき、
あらゆる場所へ届け、防災を常にリードしていく会社でありたい、それが私たちの思いです。

一人ひとりが「防災事業のパイオニアとしての使命」を自覚して、
能美グループを支えてくださる皆様の声に真摯に耳を傾け「**期待の先**」を感じ取る
洞察力を磨きながら探究心を持って活動していくことで目標を実現していきます。



<中長期ビジョンステートメント>

期待の先をカタチに



transformation

「期待の先」にある安全を「カタチ」にし、誰もが笑顔で暮らせる社会を実現する

自社のありたい姿

➡ 1

既存事業領域を
中心に独自防災
システムを提供

➡ 2

お客様の課題を
起点に最適防災
ソリューションを提供

➡ 3

防災監視のあらゆる
シーンでお客様の
課題解決を支援

➡ 4

高齢化・人手不足に
対応した施工・
メンテナンス体制確立

➡ 5

総合防災メーカー
として災害全般へ
事業領域拡大

中長期ビジョンステートメント実現に向けて

「期待の先」にある安全を「カタチ」にするために

人財・組織の知向上

飛躍的成長への人事戦略



個人と会社の成長サイクルを加速させ、
飛躍的成長を実現する

⇒P10参照

お客様との共創

未来共創プロジェクト



お客様への提案のカタチを変革し
提供価値を向上させる

⇒P8参照

成長への投資

未来投資計画



未来に向けた研究開発・M&A・設備・
人財・環境投資を計画

⇒P11参照

デジタルトランスフォーメーション (DX)

⇒P12参照

安定した製品・サービス供給体制をより強固にするサプライチェーンの実現

サステナビリティ経営推進による企業価値向上を前提とした課題対応

⇒P13参照

より高い付加価値を創造できる企業への変革

「未来共創プロジェクト」を中心とした社会課題の解決

「期待の先」にある安全を「カタチ」にするために

飛躍的成長への人事戦略

未来共創プロジェクト

未来投資計画



事業の深耕と探索 (既存領域の深耕と新領域の探索)

既存領域・新領域ともに、ソリューションの卵を創出し、育成し続ける活動を仕組みとして根付かせ、次世代の柱となる事業へ成長させる

社会課題の
解決を前提に
視座を高く

アイデアが
出続ける仕組み
を構築

アイデア育成を
応援し続ける
風土醸成

事業化に向けた継続的な投資



提案型人財の育成

お客様が「あったらいいな」と感じている期待の先を洞察し、自社の技術力・可能性や、他社の技術との紐づけからソリューションを創出できる人財を育成する

お客様の
本質的な課題
を洞察する力

0 から 1 を
発想する力

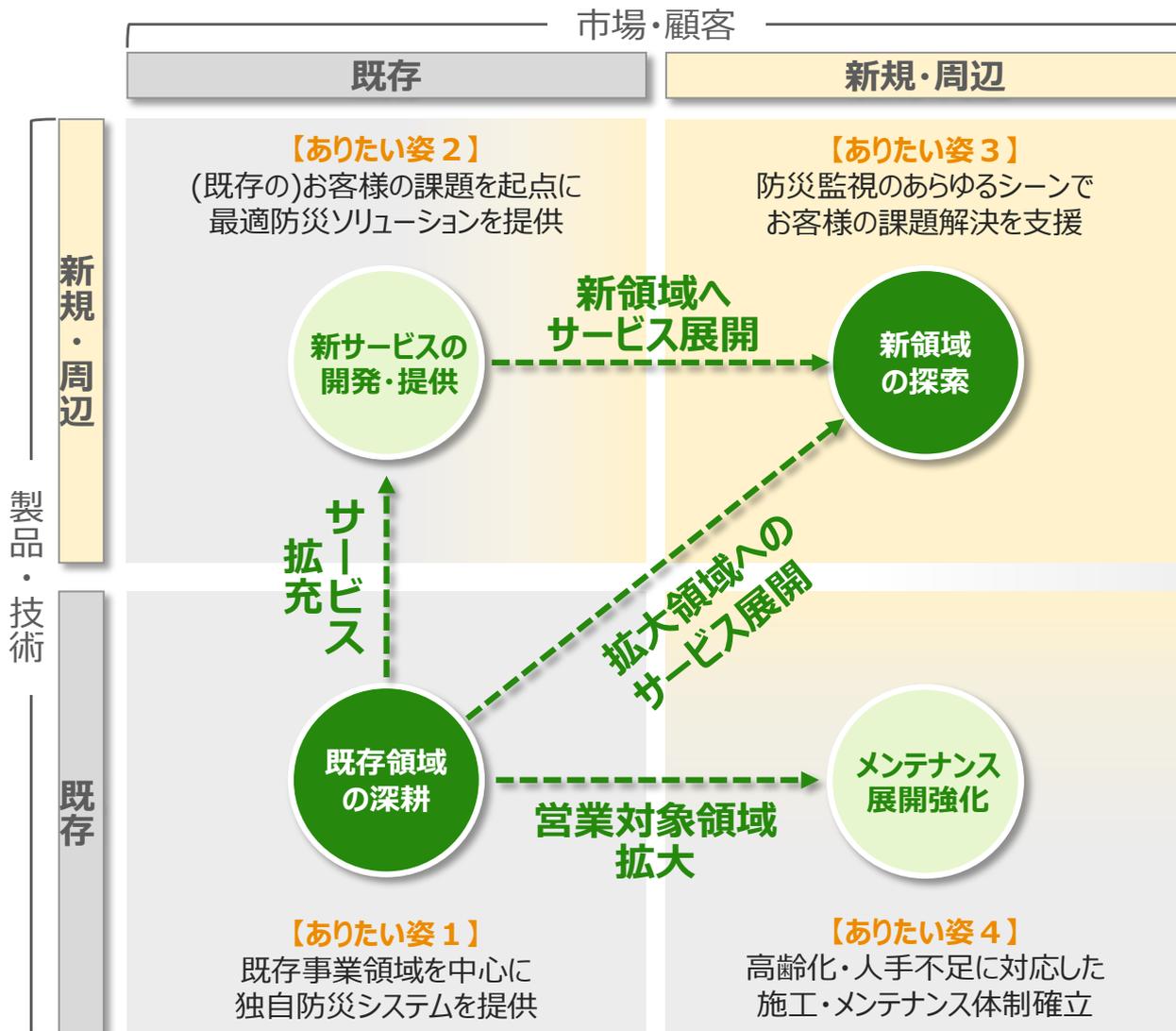
課題と技術
との紐づけが
できる力

能動的に動く

提供価値向上

社会課題の解決力向上

事業戦略 ～基本的な方向性～



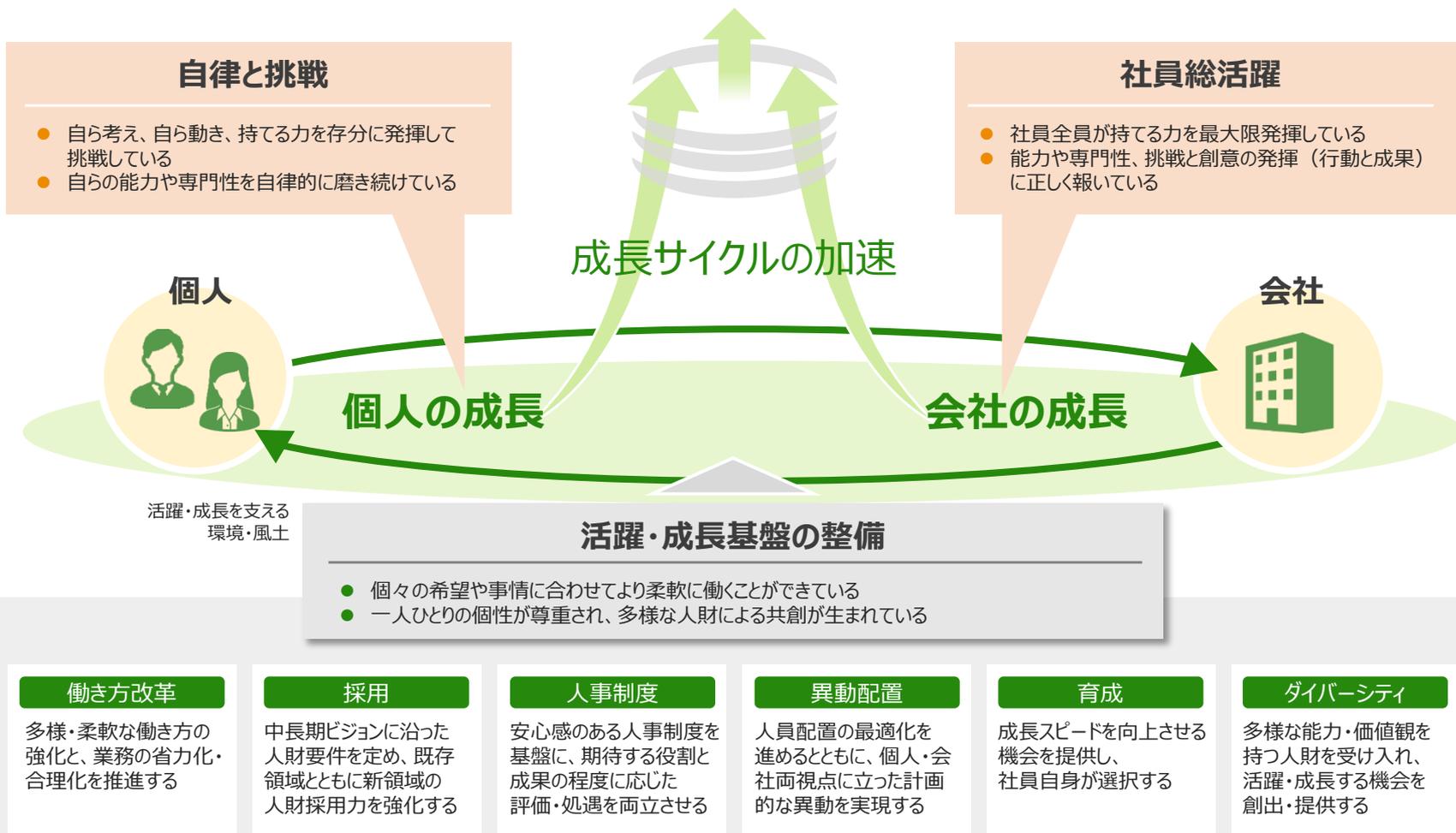
ありたい姿5
総合防災メーカー
として災害全般へ
事業領域拡大



「期待の先」にある安全を「カタチ」にするために

目指す姿

方針





「期待の先」にある安全を「カタチ」にするために

未来投資計画

ステージⅡ（2023/3～2025/3）

研究開発

成長投資・M&A・基盤整備

人財投資

サプライチェーン強化
環境投資

対売上高比率：3%[※]

投資額：300億円

※2029/3期 時点

「期待の先」にある安全を「カタチ」にするために

防災・安全のあり方を変革

期待の先をカタチにしたソリューション提案

⇒ デジタルトランスフォーメーション（DX）

ステージⅡ（2023/3～2025/3）

ステージⅢ（2026/3～2029/3）

サービスのカタチ変革

- ・クラウドを起点としたサービス展開拡充
- ・クラウドを起点としたつながる製品群を整備

お客様対応変革

- ・点検要員省力化に向けたシステム構築への取り組み
- ・施工要員省力化に向けたシステム構築への取り組み

社内デジタル化による間接部門の合理化

- ・全社ペーパーレス化 etc…

⇒ 基盤強化

クラウドプラットフォーム強化・クラウド運用/提案型サービス提供体制の強化・個人スキル向上

サステナビリティ経営推進による企業価値向上を前提とした課題対応

大切な命や財産・環境を守り、誰もが笑顔で暮らせる社会を実現するために

環境 E



- 省エネルギー・再生可能エネルギー対応
- グリーン調達推進・環境に配慮した原材料選定
- 脱フッ素への取り組み推進
- 温室効果ガスの発生抑制
- 廃棄物排出量の削減・再生資源利用率向上

社会 S



- 安全・安心の追求により顧客満足の上昇
- 文化財防災への取り組み推進
- 品質管理の徹底で品質事故ゼロの実現
- 安全衛生の徹底で労災ゼロ実現・健康経営の推進
- 協力会社との協働強化で持続的成長の実現
- ダイバーシティ&インクルージョン・ワークライフバランスの推進
- 社員教育強化や多様な働き方推進による自己実現機会の拡大

ガバナンス G

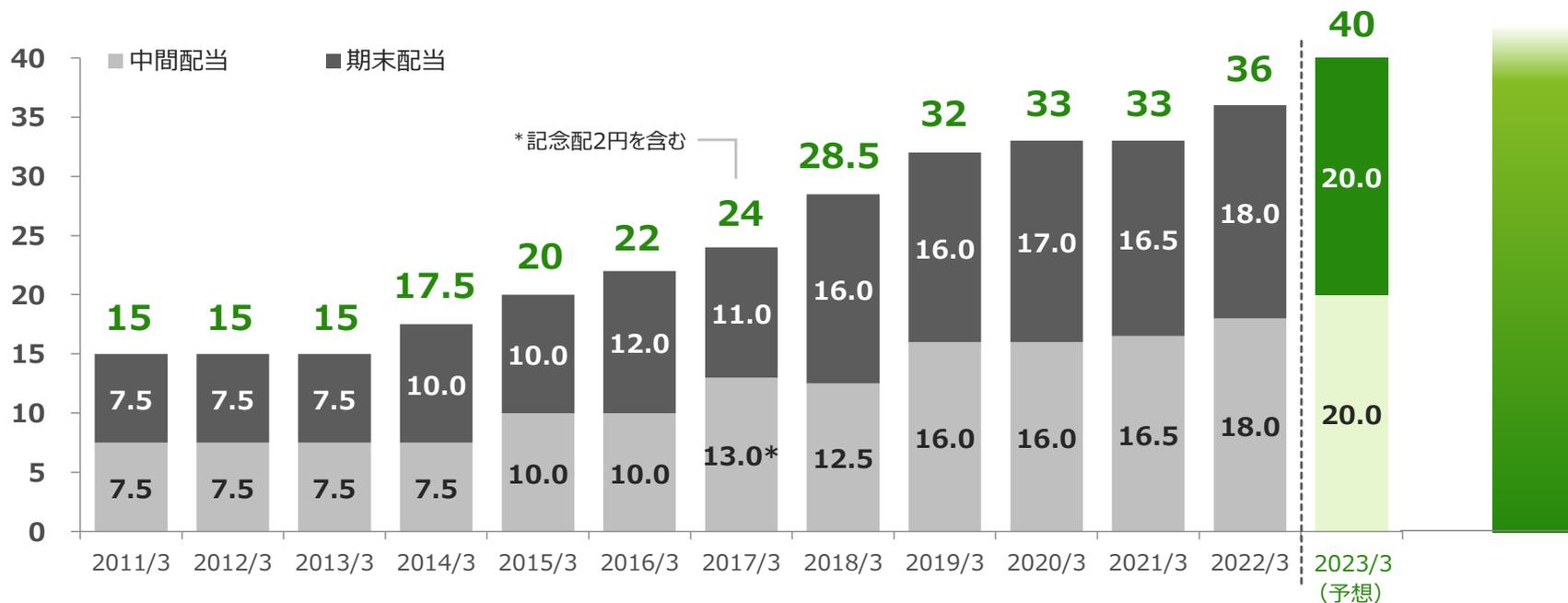


- コーポレート・ガバナンス／内部統制の徹底
- リスクマネジメント
- コンプライアンス

ステージⅡ期間の2025/3期までに連結配当性向を40%とすることを目標とし、安定的かつ継続的な株主還元の充実を目指します。

1株あたり配当金の推移 (単位：円)

* 1979/3期以降、特別配当を除き減配をしていません。



配当性向	48.5%	50.6%	31.4%	21.9%	21.4%	20.0%	20.8%	18.8%	24.7%	18.9%	26.1%	23.2%	33.7%
------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------



数値目標

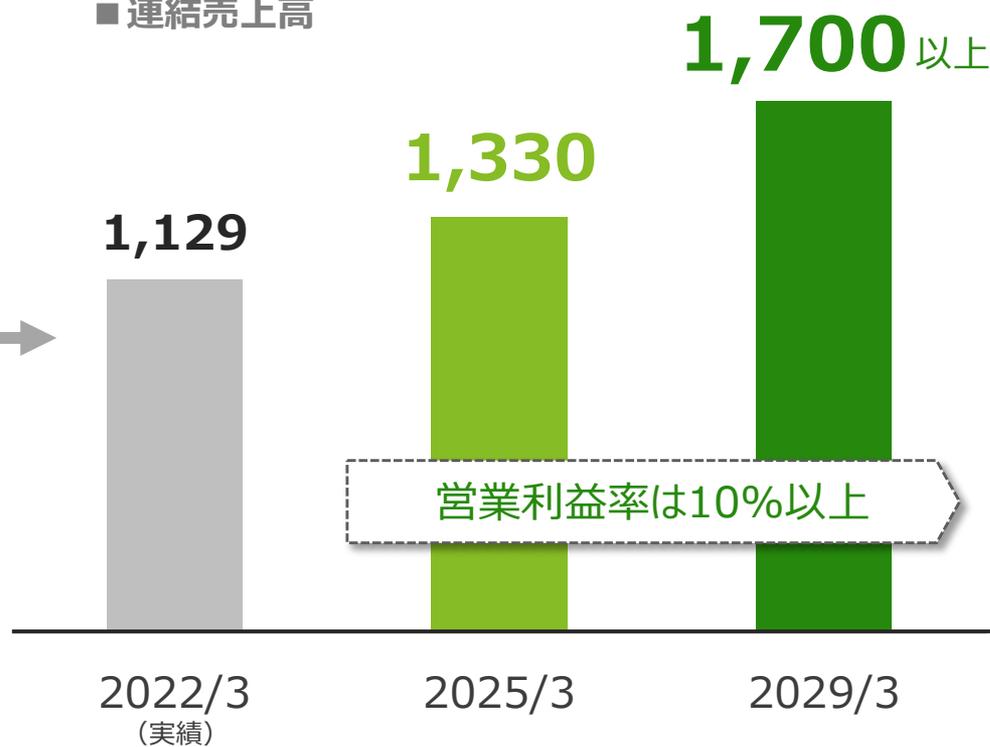
中長期経営目標

(単位：億円)

ステージⅡ

ステージⅢ

■ 連結売上高



(単位：億円)

2022/3 (実績)

受注高	1,109
売上高	1,129
営業利益	126
(利益率)	(11.2%)
経常利益	131
親会社株主に帰属する 当期純利益	93
ROE	8.8%

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、
能美防災およびグループ各社が現時点で入手可能な情報に基づいており、
この中には潜在的なリスクや不確定要素も含まれております。

従いまして、実際の業績は、事業を取り巻く経済環境、需要動向等により、
本資料における業績見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。